

しっかりとした経営基盤に基づくSDGs活動の実現

さくら観光バス株式会社



- 事業内容:一般貸切旅客自動車運送事業
一般乗合旅客自動車運送事業
- 代表者:代表取締役 天野 正幸 氏
- 本社所在地:埼玉県久喜市菖蒲町三箇2470-1
- 創立年:2007年
- 従業員数:147名
- 認証・評価:エコステージ1(2020年1月取得)
SDGs見える化サービスレベル1(2020年1月取得)

<https://sakura-kankou.jp/>

主な環境活動項目

- (1) マネジメントシステムのPDCAを確実に回し継続改善の推進
- (2) 現場環境の改善(5Sの徹底、安全・安心の推進)と人材育成
- (3) SDGs活動で、経済と社会の両立を目指す

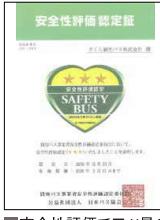
背景・課題

コロナ禍の今こそ、 しっかりとした経営基盤とSDGs

さくら観光バス様は、埼玉県を中心に観光バスや送迎バス、路線バス等の事業を展開しています。コロナ禍の時期に旅客業という経済影響の大きい業種であります。このような時こそ、経営マネジメントシステムをしっかりと構築することが重要であると考えられました。同社は貸切バス事業者安全性評価認定制度にて、三ツ星の優良事業者と認定されていますが、これに満足することなくお客様がより安心して、快適にバスに乗れるよう各種取り組みを行い、さらに持続できる経営と社会へのインパクトを意図してエコステージによる経営マネジメントシステムの構築と、同時にSDGs活動を行うことにしました。



■経営理念・経営方針



■安全評価で三ツ星の
優良事業者に認定

活動内容

SDGs研修など従業員の質的向上 CSR活動や新商品開発にも展開

環境保全・改善活動

- ①「省エネドライブ」の推進。及び、お客様への廃棄物削減のお願いの徹底。
- ②「エコ検定+SDGs」研修(2日間)による従業員の質的向上によるSEQCDの向上。

社会貢献活動

- ①「エコキャップ活動」(2010年から継続中)
- ②近隣の災害時支援拠点としての「避難時のバス出勤」など。

お客様も含めたSEQCD向上策の実施

- ①「環境・安全・衛生・サービス品質」の強化・向上を目指した「デジタコ安全・経済運転分析」と「5S点検」を毎運行時に実施。
- ②「SDGs旅行」(旅費からのカーボンオフセット・SDGs企業見学などの企画・実施



■環境管理活動計画



■カーボンオフセット付きの
ツアーを企画・実施

効果

現在と将来に向かう マネジメントシステムを構築

- 経営方針の最重要テーマ「お客様の安全・安心」の提供。そのための施策の一つである、貸切バス事業者安全評価認定制度の最高位3つ星を確実に更新できています。
- コロナの影響が大きく、計画した「SDGsツアーア」のほとんどは実施できませんでしたが、アフターコロナにむかっての準備ができました。
- 自社のみならず、同時にエコステージ、SDGsの取り組みを始めたグループ会社である「株式会社旅クラブジャパン」も同時期にエコステージ1の認証取得及び、SDGs見える化サービスを取得できました。



■エコステージ認証と
SDG評価を取得

今後の計画

まだまだ未熟で未達な部分が多くありますが、環境活動はそれなりの効果を上げています。今後は、環境管理と以前よりある安全マネジメントの統合を図り、エコステージを全社の経営マネジメントシステムとして成長させたいです。(天野正幸)

担当評価員からのメッセージ

「コロナ禍の今こそ」と経営Topの強い意志で始められたエコステージ活動は、短期間ではありますが、規格要求以上の対応・実施をされ、更に観光バス業界で初めて「SDGs見える化サービス」の評価取得をされました。今後も、更に改善と革新を進められ、将来に渡り社会に認められる企業に成長されることを期待しています。